

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	739件	6,870件	760件	97.2%	806件	7,316件	813件	99.1%	105件	1,995件	130件	80.8%
延岡	226件	2,409件	291件	77.7%	213件	2,220件	274件	77.7%	44件	583件	46件	95.7%
日向	176件	1,655件	200件	88.0%	167件	1,586件	181件	92.3%	24件	427件	31件	77.4%
都城	387件	3,533件	418件	92.6%	390件	3,443件	419件	93.1%	90件	1,149件	76件	118.4%
日南	142件	1,163件	121件	117.4%	130件	1,040件	108件	120.4%	22件	333件	20件	110.0%
高鍋	197件	1,740件	187件	105.3%	165件	1,503件	174件	94.8%	40件	451件	53件	75.5%
小林	167件	1,448件	167件	100.0%	148件	1,362件	141件	105.0%	20件	362件	29件	69.0%
宮崎 労働局計	2,034件	18,818件	2,144件	94.9%	2,019件	18,470件	2,110件	95.7%	345件	5,300件	511件	67.5%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

<前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	45.5%	64.8%	55.8%	81.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	119件	979件	70件	170.0%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	74件	628件	77件	96.1%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	103.8%	96.6%	133.3%	77.9%
⑤正社員求人数	2,003件	22,430件	1,755件	114.1%
⑥正社員就職件数	344件	3,387件	333件	103.3%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	3件	187件	45件	6.7%

ハローワーク延岡

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	13件	129件	12件	108.3%
②正社員求人数	514件	5,818件	516件	99.6%
③正社員就職件数	127件	1,211件	137件	92.7%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	17件	72件	1件	1700.0%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	101件	8件	175.0%
②正社員求人数	366件	3,871件	370件	98.9%
③正社員就職件数	75件	791件	94件	79.8%

ハローワーク日南

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	2件	55件	6件	33.3%
②正社員求人数	260件	2,425件	195件	133.3%
③正社員就職件数	63件	585件	64件	98.4%

ハローワーク都城

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	12件	230件	49件	24.5%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.0%	95.9%	95.0%	100.0%
③正社員求人数	1,100件	11,487件	974件	112.9%
④正社員就職件数	192件	1,993件	203件	94.6%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	13件	158件	12件	108.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	125件	13件	107.7%
②正社員求人数	339件	3,695件	320件	105.9%
③正社員就職件数	95件	848件	82件	115.9%

ハローワーク小林

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	99件	16件	68.8%
②正社員求人数	347件	3,874件	336件	103.3%
③正社員就職件数	85件	787件	85件	100.0%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	6,870件	7,313件	93.9%	7,316件	7,762件	94.3%	1,995件	2,322件	85.9%
延岡	2,409件	2,717件	88.7%	2,220件	2,455件	90.4%	583件	644件	90.5%
日向	1,655件	2,060件	80.3%	1,586件	1,929件	82.2%	427件	511件	83.5%
都城	3,533件	3,989件	88.6%	3,443件	3,967件	86.8%	1,149件	1,206件	95.3%
日南	1,163件	1,353件	86.0%	1,040件	1,157件	89.9%	333件	421件	79.1%
高鍋	1,740件	1,940件	89.7%	1,503件	1,639件	91.7%	451件	529件	85.3%
小林	1,448件	1,670件	86.7%	1,362件	1,504件	90.6%	362件	405件	89.3%
宮崎 労働局計	18,818件	22,415件	84.0%	18,470件	21,780件	84.8%	5,300件	6,248件	84.8%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	64.8%	56.8%	95.1%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	979件	534件	183.3%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	628件	650件	96.6%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	96.6%	128.6%	75.1%
⑤正社員求人数	22,430件	20,802件	107.8%
⑥正社員就職件数	3,387件	3,643件	93.0%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	187件	208件	89.9%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	129件	108件	119.4%
②正社員求人数	5,818件	5,690件	102.2%
③正社員就職件数	1,211件	1,360件	89.1%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	72件	64件	113.4%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4～3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	101件	98件	103.1%
②正社員求人数	3,871件	3,592件	107.8%
③正社員就職件数	791件	961件	82.3%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4～3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	230件	291件	79.0%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.9%	93.2%	102.8%
③正社員求人数	11,487件	10,821件	106.2%
④正社員就職件数	1,993件	2,170件	91.9%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	158件	126件	125.2%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4～3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	55件	47件	117.0%
②正社員求人数	2,425件	2,310件	105.0%
③正社員就職件数	585件	663件	88.2%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4～3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	125件	100件	125.0%
②正社員求人数	3,695件	3,290件	112.3%
③正社員就職件数	848件	913件	92.8%

ハローワーク小林

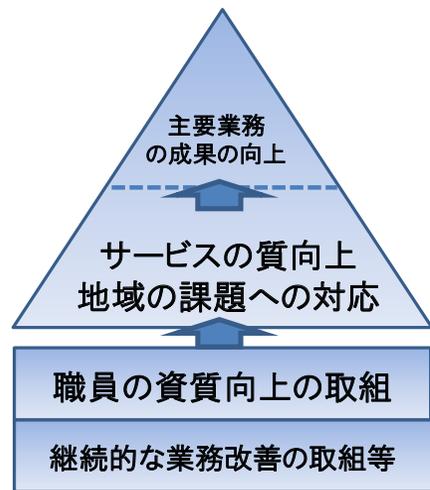
重点指標	R3年度累計 (4～3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	99件	169件	58.6%
②正社員求人数	3,874件	3,382件	114.5%
③正社員就職件数	787件	908件	86.6%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)